

修士課程科目(H31)		授業形態	講義・実習	先端 ^ハ イテ：選択必修2単位 高度 ^デ ィアル：自由2単位 グローバル ^ル 医学：選択必修2単位
科目名	脳科学		ナンバリング コード	先端 ^ハ イテ：GDMFB9001 高度 ^デ ィアル：GDMAM9004 グローバル ^ル 医学：GMDMG9001
テーマ	脳の構造と働きを学ぶ			
開講時期	1, 2年前期火曜日5時限目(午後4時20分～午後5時50分)			
授業場所	統合分子生理学セミナー室* (基礎医学系研究棟6階)：桑木, 柏谷, 楠本, 山下担当日 神経筋生理学セミナー室 (基礎医学系研究棟6階)：田川, 徐, 藁部担当日 形態科学セミナー室* (基礎医学系研究棟3階)：柴田担当日 歯科応用薬理学セミナー室 (歯学系研究棟8階)：佐藤担当日 生化学・分子生物学セミナー室 (基礎医学系研究棟4階)：奥野担当日 *建物改修工事予定に付き変更の可能性有り			
担当教員	桑木 共之			
G I O	1 2	ヒトの神経系における情報伝達の機序を学ぶ。 ヒトの神経系を構成する構造とそれぞれの役割とを学ぶ。		
S B O	1 2 3 4	活動電位の発生機構と伝導とを説明できる。 神経伝達物質と受容体の働きを説明できる。 中枢神経系の主な構成と主要な働きとを説明できる。 脳の高次機能を説明できる。		
授 業 内 容 (9 0 分 × 1 5 回)				担 当 者
1	神経細胞と膠細胞	田川 義晃	4/16	
2	イオンチャンネルと興奮性細胞	藁部 悦子	4/23	
3	神経細胞におけるシナプス伝達と受容体	佐藤 友昭	5/7	
4	頭蓋腔・脊柱管・髄膜・血管・脳室系	柴田 昌宏	5/14	
5	脳の構造と伝導路	柴田 昌宏	5/21	
6	神経系の標本観察	柴田 昌宏	5/28	
7	脳神経系の形成	田川 義晃	6/4	
8	運動系	徐 建軍	6/11	
9	一般感覚 (痛覚)	山下 哲	6/18	
10	特殊感覚 (五感)	柏谷 英樹	6/25	
11	自律神経系	桑木 共之	7/2	
12	高次機能-1：シナプス可塑性と記憶	奥野 浩行	7/9	
13	高次機能-2：抗認知症 (抗痴呆) 薬と記憶・認知	佐藤 友昭	7/16	
14	高次機能-3：食欲	楠本 郁恵	7/23	
15	評価試験 (受講者によるプレゼン)	桑木 共之	7/30	
教科書・参考書	教科書：指定しない 参考書：カールソン神経科学テキスト：脳と行動、スタンフォード神経生物学			
評価基準 および方法	出席状況やレポート、評価試験(80%)などによって総合的に判定する。			
アクティブ・ ラーニング	方法：④プレゼンテーションと②ディベート 回数：15回中1回			
時間外対応	オフィスアワー	火曜日午後6時から午後6時半まで		
	メール・HP	kuwaki@m3.kufm.kagoshima-u.ac.jp		
	授業後			
その他				